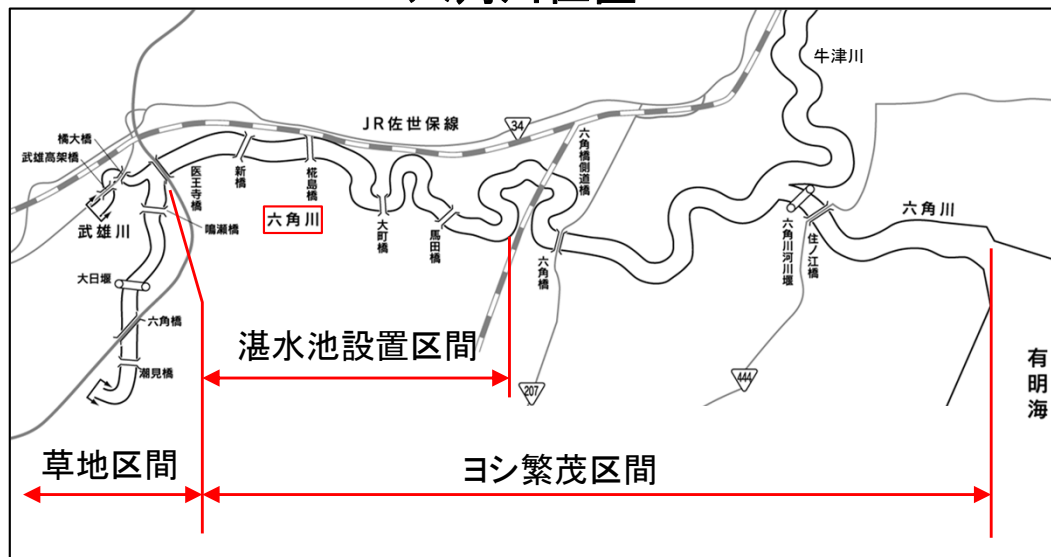


湛水池整備の状況(六角川)

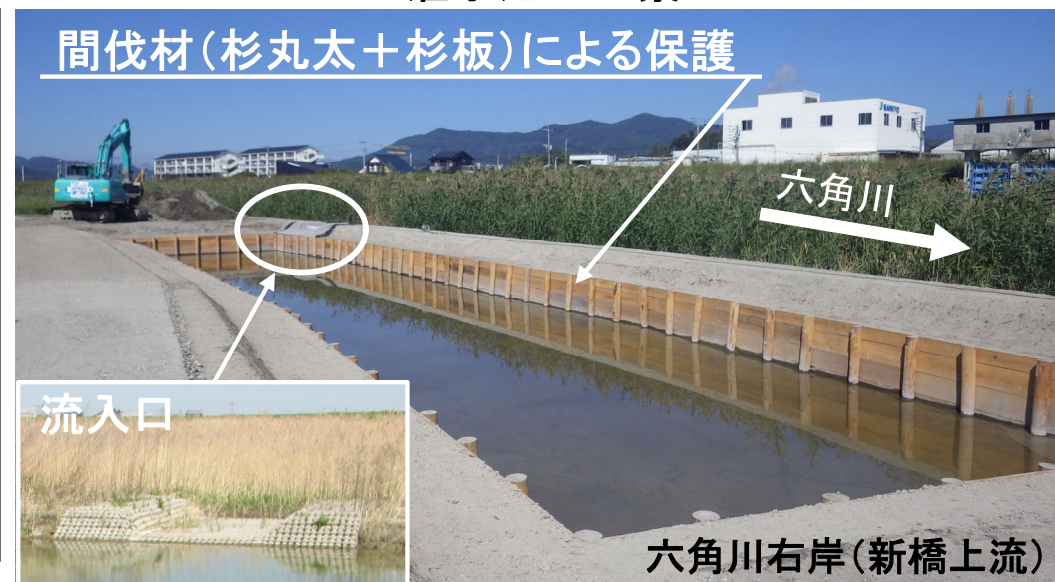
- ・六角川に設置された「ヨシ繁茂抑制のために設置した湛水池」の概要です。
- ・六角川中流の流下能力が不足する区間に湛水池を設置して水の流れをスムーズにしています。

- ・六角川中流の流下能力が不足する区間に湛水池を設置して水の流れをスムーズにしています。

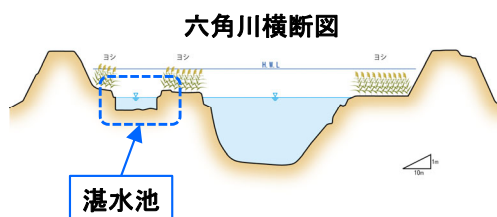
六角川位置



湛水池の全景



湛水池の構造



- ・池周りは、杉の丸太と板で囲って保護しています。
- ・流入口は約2mでブロックで保護しています。

・流入口は約2mでブロックで保護しています。

流入口の様子

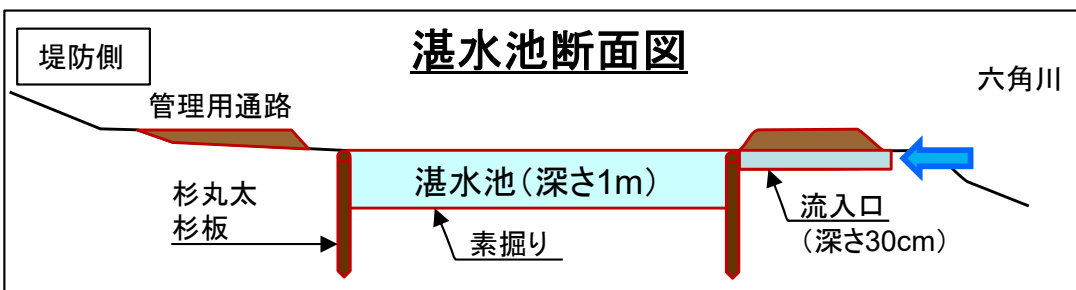


大潮の時に、この部分から池に水が入るように高さを決めています。

高さを決めています。



湛水池断面図



管理用通路

杉丸太
杉板

杉板

湛水池(深さ1m)

素掘り

流入口

(深さ30cm)

六角川

大潮の時に、流入口から水が入っています。

水が入っています。

水際部への環境配慮(六角川)

- ・水際部については、環境保全の観点からヨシ原を存置しています。



湛水池整備後の状況変化(牛津川の例)

・牛津川の施工例です。経年的に湛水池の水深が確保され、ヨシの繁茂を抑制しています。

平成25年6月3日<湛水池設置直後>



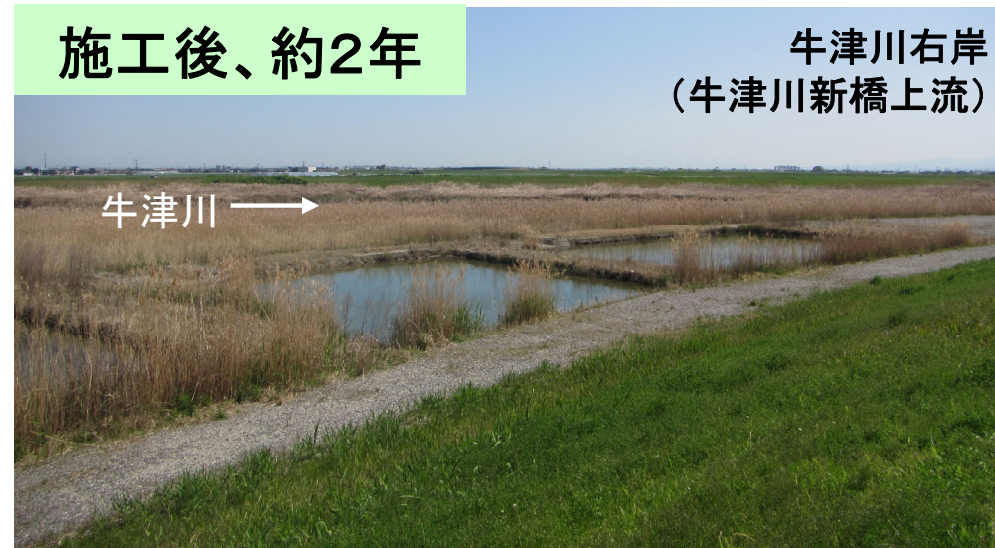
平成27年6月22日<約2年後>



平成30年2月14日<約4年半後>



施工後、約2年



牛津川右岸
(牛津川新橋上流)



湛水池整備による新たな「汽水ワンド」の創出(牛津川の例)



武雄河川事務所

・湛水池で確認された主な生物です。水域環境の創出により多様な生物が確認されています。

魚類

・施工後約5年後、湛水池を調査した結果、17種類の魚類が確認されました。



ゲンゴロウブナ



ハス



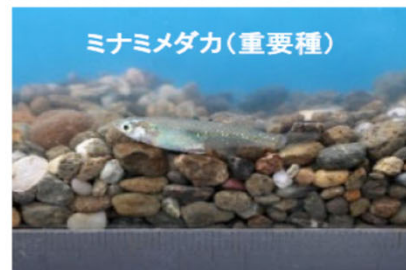
オイカワ



モツゴ



ゼゼラ(重要種)



ミナミメダカ(重要種)



トビハゼ(重要種)



ハゼクチ(重要種)

底生動物

・施工後約5年後湛水池を調査した結果、23種類の底生動物が確認されました。



ヒロチカノガイ(重要種)



クリロカワザンショウガイ(重要種)



ヒラカワザンショウガイ(重要種)



ヨシダカワザンショウガイ(重要種)



アスキカワザンショウガイ(重要種)



ベンケイガニ(重要種)



アリアケガニ(重要種)



ハラゲクレチコガニ(重要種)